

経営比較分析表（平成28年度決算）

石川県白山石川医療企業団 公立松任石川中央病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPG対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	30	対象	ド透I 訓ガ	救 臨 災 地
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
-	39,606	非該当	7：1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

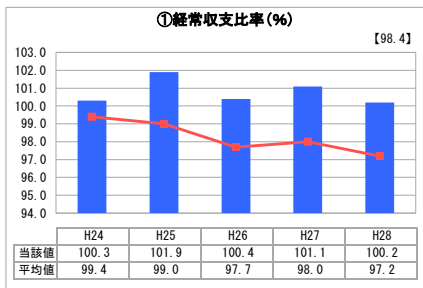
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 ガ…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
275	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
30	-	305
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
275	-	275

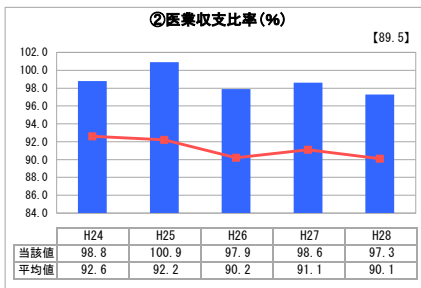
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 平成28年度全国平均

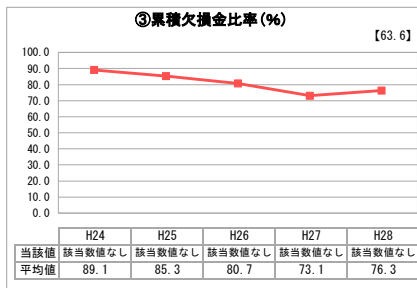
1. 経営の健全性・効率性



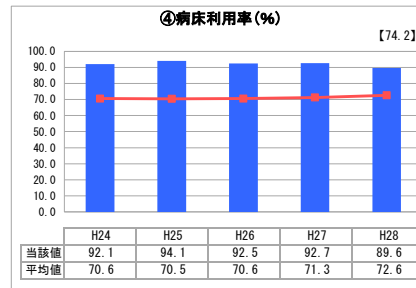
「経常損益」



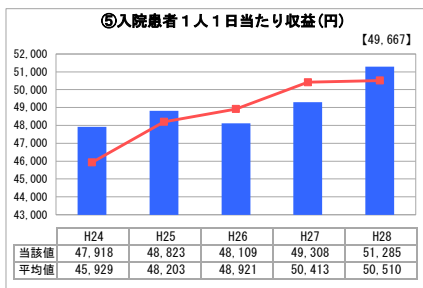
「医業損益」



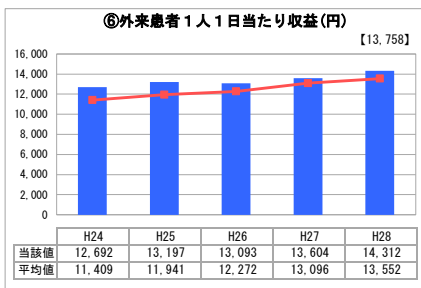
「累積欠損」



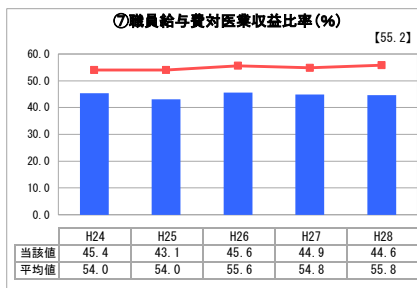
「施設の効率性」



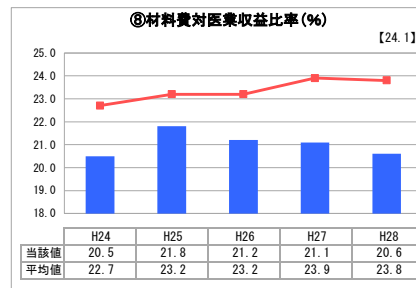
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

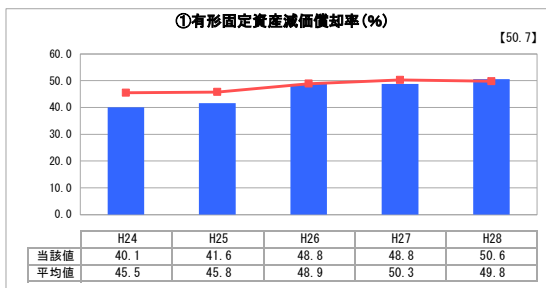


「費用の効率性①」

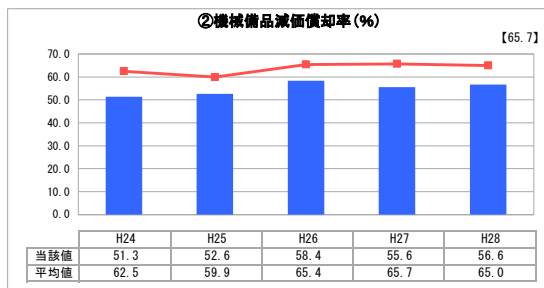


「費用の効率性②」

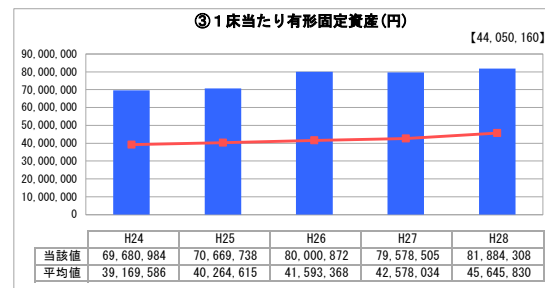
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

周辺には急性期医療を提供する総合病院がないため、救急・小児・周産期・災害・精神などのいわゆる不採算・特殊部門にかかわる医療の提供を行っている。又、この地域の医療・介護連携の拠点的役割も担い、次世代に通じる包括的な医療・介護サービスをコントロールするハブ機能の役割も担う。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率が100%以上、医業収支比率も98%前後を維持しており、累積欠損比率もなく、健全な経営状態であると思われる。
また、収入としては入院・外来ともに1人1日あたり収益は全国平均を若干上回っており、経費的にも職員給与費対医業収益率および材料費対医業収益率は全国平均を下回っていることから、効率的な経営がなされていると思われる。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率がほぼ全国平均値であり、全体的な老朽化は平均的である。また機械備品減価償却率が全国平均より下回っており、比較的機械備品については新しいものが多い傾向がある。また、1床あたりの有形固定資産が全国平均の1.8倍と大きい。これは当院より半径4km圏内には100床以上の総合病院がなく、305床という中規模施設でありながら、地域の中核病院としてPET-CT、サイクロトロンをはじめ手術支援ロボットや心臓専用SPECTなど高度医療機器を導入しているためと思われる。しかしながら、新しい高度医療機器の導入が集客と収入の確保につながっており、適切な投資の範囲と考える。

全体総括

健全で効率的な経営が維持できていると思われる。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。